

四大学運動競技大会 70年史
第61回～第70回の歩み

四大学運動競技大会 大会旗・優勝杯等



大会旗



常陸宮杯 総合種目優勝杯



常陸宮杯 総合種目優勝楯



正式種目優勝杯



一般種目優勝杯



教職員種目優勝杯

成蹊大学



校旗



成蹊学園校歌

作詞 志田 義秀
作曲 信時 潔

- 一、土の育くむ武蔵原野の林
空を限りて秩父連峰走る
聞けよ吾等が心力歌の生命
此の地 此の歌 吾等讃えん
その名 おお成蹊
- 二、昨日の吾を超えし輝き尊し
吾が野に萌ゆる草の語るに
聞かずや
白光の空 高くそそる
筑波と
共に向上の吾等の姿
その名 おお成蹊
- 三、宇は大なり 母校成蹊の宇
一つに集う 族吾等の園の
愛の象徴 井の頭の泉よ
陽は野の上に 吾等の上に
その名 おお成蹊



大学正門



全 景



成蹊大学 6号館

武蔵大学



校旗



武蔵大学讃歌

作詞 斎藤 忠三
作曲 柴田 丈夫

守住佐一郎

一、朝霧深き 武蔵野の

かすむ木立の 翠くして
匂う大地に せせらぎの

清新の音を かなづとき

われらもとめん その希望

武蔵武蔵 おお武蔵

二、四季めぐりゆく 武蔵野の

舞うわくらばの 夢に似て

けふる余じんに ふみびとの

なお栄光を つとうとき

われらもとめん その理想

武蔵武蔵 おお武蔵

三、いま鐘はなる 武蔵野の

丘陵にあしたの 風みちて

ながるる雲に 白雉の

九天におもい はせるとき

われらもとめん その力

武蔵武蔵 おお武蔵



大学正門



全 景



朝霞クラブハウス

成城大学



校旗



成城学園校歌

作詞 鳥居 英造
作曲 深野 明雄

- 一、春の武蔵野明けそめて
黎明告ぐる鳥の声
ふりにし松の語るもと
我が成城に栄光あれや
栄光あれや
- 二、都のどよみよそにして
友とえらびしこの自然
なれの黙示を胸にして
内なるものを培わん
いざやいざ
- 三、秋の芙蓉のおうごと
時空の上にそそり立つ
真理こそは一すじに
我がとこしえの命なれ
いのちなれ
- 四、高くかかげし全人の
旗色しるく理想へと
学びの道に進みゆく
我が成城に栄光あれや
栄光あれや



大学正門



全 景



成城学園第1グラウンド

学習院大学



校 旗



学習院院歌

作詞 安倍 能成
作曲 信時 潔

一、もゆる火の 火中に死にて
また生るる 不死鳥のごと
破れさびし 廢墟の上に
たちあがれ 新学習院

二、花は咲き 花はうつらふ
過ぎし世の 光栄ふみしめて
まなかひに 世界ををさめ
現実を 生きてし抜かん

三、なげかめや 昔を今と
荒波よ 狂はば狂へ
黒雲よ ゆくてはとぎせ
我が胸は 希望高鳴る

四、二つなく 亨けし我命
おのがじし 育て鍛へて
もろともに 世にぞ捧げん
常照らせ 真理と平和



正 門



全 景



ピラミッド広場

目 次

口絵

大会旗・優勝杯／成蹊／武蔵／成城／学習院

ごあいさつ

四大学運動競技大会 70 周年に寄せて	1
第 70 回大会会長 成蹊 大学長 北 川 浩	
四大学運動競技大会 70 年史に寄せて	2
武蔵 大学長 山 寄 哲 哉	
四大学運動競技大会七十周年記念大会を祝す	3
成城 大学長 戸 部 順 一	
祝！四大学運動競技大会 70 周年	4
学習院 大学長 井 上 寿 一	

四大学運動競技大会のおもいで

最後の団体戦	5
武蔵／第 61 回大会正式種目剣道出場 宮 本 泰 嵩	
これもひとつの Runner's high	5
学習院／第 61 ～ 64 回大会正式種目駅伝出場 森 山 文 彦	
応援を力に	6
成蹊／第 67 ～ 69 回大会一般種目軟式野球出場 岡 田 林太朗	
傍観者ではなく参加者であるべし	6
成城／成城大学応援団第五十二代團長 青 木 瑞 恵	

第 61 回大会から第 70 回大会までを振り返って 7 ～ 11

第 61 回大会 安 部 辰 朗 (学習院)	第 66 回大会 森 尻 直 人 (成 蹊)
第 62 回大会 川 田 剛 大 (成 蹊)	第 67 回大会 川 尻 友 也 (武 蔵)
第 63 回大会 安 部 紀 司 (武 蔵)	第 68 回大会 海老根 裕 貴 (成 城)
第 64 回大会 片 見 祐 貴 (成 城)	第 69 回大会 篠 崎 将 大 (学習院)
第 65 回大会 山 田 尊 広 (学習院)	第 70 回大会 山 崎 淳 史 (成 蹊)

第 61 回大会から第 70 回大会風景あれこれ 13 ～ 19

資料

得点表 (第 61 回～第 70 回)	21 ～ 30
当番校・大会役員・優勝校 (第 61 回～第 70 回)	31
種目別優勝校一覧 (第 61 回～第 70 回)	32
70 周年記念事業	33 ～ 34
70 周年記念事業実行運営について (運営組織図、70 周年記念事業委員会名簿)	35 ～ 36

あとがき 37

編集委員長 学習院大学スポーツ・健康科学センター所長 廣 紀 江

ごあいさつ



四大学運動競技大会

70周年に寄せて

第70回四大学運動競技大会会長
成蹊大学長

北 川 浩

学習院大学、成蹊大学、武蔵大学、成城大学の四大学は旧制七年制高等学校を母体に誕生した大学として、創立以来折に触れて交流を続け親睦を図ってきました。大学設立検討過程では連合大学構想まであったほどです。いまではなくなってしまった交流活動としては、四大学連合新聞や四大学合同文化祭なども行われました。

四大学運動競技大会は1950年に学習院大学を会場として第1回が行われ、それからとぎれることなく脈々と受け継がれ70年の歳月を数えるにいたりました。これまで四大学運動競技大会を支えてきた学生体育会本部のみなさんや各大学の学生部関連部署の教職員のみなさんの、大学がどんな状況の時でも大会を開催し運営するという決意とエネルギーは並大抵のものではなかったと思います。ここにあらためて、これまで大会を支えたご関係のすべてのみなさまの努力に敬意と感謝の意を表したいと思います。

学生や教職員のスポーツを通じた交流は、実際に競技をする人たちだけでなく、準備をする人、運営をする人、審判をする人、救護などのバックヤードを支える人、そして応援をする人など多くの人を巻き込み、気が付けばみなさんが心一つにして大会の成功のために進んでいる姿を見ることができます。学生スポーツの意義は、「勝つ」という結果だけでなく、結果に行きつくまでのすべてのプロセスと経験の中にあると思います。学生時代に四大学運動競技大会という大きな大会に参加したという経験は、学生のみなさんにとって大きな財産になっていると思います。今後社会人として旧交を温める機会があったら、ぜひ胸を張って「四大戦」の話に花を咲かせていただければと思います。

最後に今後もこの四大学運動競技大会が末永く続き、80周年、90周年……という式典が行われていくことを心から祈念して私からのお祝いのご挨拶いたします。



四大学運動競技大会 70年史に寄せて

武蔵大学長

山 寄 哲 哉

『四大学運動競技大会 70年史』の刊行おめでとうございます。今更ながら四大戦が学習院・成蹊・武蔵の三大学が設立された翌年から、成城に至っては開学初年からスタートしたことに驚かされる。第1回大会は、三大学は1年生と2年生、成城は1年生と少数の2年入学生で闘ったわけで、武蔵の学生数は1、2年あわせて169名、成城は82名という少人数だった。この中から参加者を募り、陸上、野球、庭球等14種目を開催したわけだから、参加する選手も掛け持ちが多く、大会運営も大変であったであろうことは容易に想像がつく。また、四大戦が安保闘争や学生運動の高まりの中でも一度も中断することなく70年間続いているということでも先人達に最大限の敬意を表したい。

武蔵大学が初の当番校になったのは1952年の第3回大会で、入院中の本田宗一郎に掛け合っただけでバイク10台を借り、東京～名古屋間の遠乗オートバイレースを行ったという逸話が残る（『50年史』参照）。同年はオリンピックイヤーで日本が戦後初めて参加したヘルシンキ大会が開催された年であり、以後、武蔵大学での開催年は毎回夏のオリンピックと重なる巡り合わせとなった。

四大戦の歩みは各大学の運動施設の刷新とも連動している。武蔵が当番校となった1968年の19回大会では整備途上の朝霞グラウンドが初めて使用された。2008年の59回大会では新学生会館の10号館で武道場、卓球場等を用いて競技が開催され、2010年には朝霞グラウンドを人工芝化し、2016年には新弓道場を含む朝霞クラブハウスを竣工するなどして、より充実した環境を整備してきた。

戦績については、現学長として書くに忍びないものがある。1回大会から最下位が続き、1978年の29回大会の学生新聞には「初の単独三位」の文字が躍る。1983年の34回大会で「正式種目で史上初の第三位」となり、翌35回大会から3年連続して「総合2位を勝ち取る」。当時の学生新聞には「今後の活動如何によっては武蔵の総合優勝も夢ではないだろう」とある。以後30余年。まだ夢は夢のままである。来年は56年ぶりの東京オリンピックの開催年にあたる。歴史に残る順位を目指して全力を尽くしたい。

四大学運動競技大会が次の10周年に向けて発展を続け、さらには100年、200年の歴史を刻むことを信じて巻頭の挨拶としたい。



四大学運動競技大会 七十周年記念大会を祝す

成城大学長

戸部 順一

人生七十古来稀

医学の進歩のおかげでしょうか、杜甫の詩も昔ならのこと、七十歳の日を無事に迎える人は、今の日本では稀でなくなった感がありますが、それでもこの年齢を古希と呼んで祝う習慣は残っています。ならば、四つの異なる集団が一緒になって、ささやかな運動競技大会を七十年間、一度の中断もなく続けてきた活動を、その稀有性ゆえに古稀と呼んで称えることは、あながち的外れなことではないかもしれません。そこで祝辞を一つ。

旧制高等学校を前身とする学習院大学、成蹊大学、武蔵大学、成城大学の四大学が、運動競技を通じて互いの絆を確認し、その絆をさらに強固なものとするべく「四大学運動競技大会」を開始したのは昭和25年（1950年）のこと。そこから始まった大会は昭和、平成の時代を経て、令和という新しい時代の幕開けの年に七十歳を迎えました。しかし古稀を迎えた大会に老いの影はなく、いつもと変わらぬ光景が、すなわち、選手たちは奮闘し、観客たちは声を嗄らして応援するという、あの光景が繰り返り広げられていました。「四大戦」に参加した学生・教職員諸兄の真摯な顔が、玄（冬）ならぬ青（春）の色で輝いている印象を持ったところです。

大会三日目の夕刻、戦い終えた疲労感と一抹の寂寥感の漂う閉会式に並ぶ若者の顔には、いつも深い感銘を覚えさせられます—大会運営の重責を見事に果たした安堵の顔、勝って驕ることなく肅々と優勝杯を受け取る選手代表の顔、勝者を称え拍手する清々しい顔、またそれに応える笑顔、大会旗と責任を引き継ぐ緊張した顔…。

運動競技大会の支柱を「礼節」「自主」「交流」「歓喜」とすることが宣言されたのは第六十回大会のことだったと記憶しています。ただ、これらの柱は恐らく第一回大会をも支えていたはずで、いわば六十年間支え続けてきた大会の伝統を再確認したのが「宣言」だったと思います。閉会式にはこの四つの支柱を映している顔が一堂に会した情景が認められます—それが私の感動の源です。「宣言」は七十周年記念大会で再び採択されました。「四つの柱」の支える大会はいつまでも続くことでしょう。それを信じ、またそうあることを祈念しつつ、私の祝辞とさせていただきます。



祝！四大学運動競技大会 70周年

学習院大学長

井 上 寿 一

四大学運動競技大会の70周年、おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

大きな区切りとなる70回目の大会の開催校をお務めくださった成蹊大学の皆様にお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

閉会式のあとの成蹊大学のチアリーダーのみなさんのパフォーマンスと何十発もの打ち上げ花火は壮観で、いつまでも記憶に残るでしょう。すばらしい大会でした。四大学は運動競技だけでなく、大学の個性も競っていたように思います。とくに駅伝の応援は、各大学の個性が発揮されていました。

幸いにもこの70回大会において、学習院大学は総合優勝を飾ることができました。一般種目もそうです。しかし僅差の勝利であって、四大学の力は伯仲しています。なお学習院大学は教職員種目の成績が振るいませんでした。敗因分析をしたところ、選手の年齢が高かったからだったようです。

四大学運動競技大会は、日本の大学スポーツの原点であり、理念を示しています。この数年、大学スポーツがいくつかの社会問題を引き起こすほどになってしまいました。そのような状況のなかで、四大学は大学のアマチュアスポーツの原点に立ち、理念を失うことなく、70年もの長きにわたって続いています。誇らしい気持ちで一杯です。フェアプレイの精神で競う。礼儀正しく対戦相手を敬う。競技が終われば、勝ち負けにかかわらず、仲良くなる。四大学運動競技大会をとおして生まれた友情は、社会に出てからも続きます。

学業と課外活動（とくにスポーツ）の両立によって、学生が充実したキャンパスライフをすごしていることは、四大学に共通しています。学業とスポーツを両立させた経験は、生涯をとおして役に立つでしょう。

この運動競技大会をとおして、四大学がさらに飛躍していくことを強く期待しています。

四大学運動競技大会のおもいで



最後の団体戦

第 61 回大会正式種目剣道出場

(武蔵大学) 宮本 泰 嵩

学習院大学で行われた第 61 回大会、今でも覚えている私の引退試合でした。当時、部員が少ない武蔵大学でなんとか選手として出場していましたが、個人の戦績はふるわず苦しんでいました。その中で迎えた四大戦、「最後まで勝利したい」と意気込んでいたと思います。

試合当日、やはり最後という思いから勝ちたいという欲と試合に対する緊張感で胸がいっぱいになっていたと思います。結果は 3 位でした。チームは他と接戦だったはずですが、個人の戦績は良くなかった記憶です。ただ、今でも覚えているのが、最後の成城大学戦で久しぶりに個人として一勝を取めたことでした。試合が終わってから「やっと勝ったあ」と部員のいる前で泣き崩れていた記憶が今でも残っています。なんとか有終の美を飾ることが出来た大学生最後の大会となりました。

あれから 10 年経ちました。今でも剣道を続けていられるのは、四大戦の良い記憶が残っているからだと思っています。第 70 回大会が素晴らしい大会になることを祈念いたします。



これもひとつの Runner's high

第 61 ～ 64 回大会正式種目駅伝出場

(学習院大学) 森山 文彦

スキー部に所属していた私にとって四大戦の駅伝は、スキー競技には欠かせない陸トレのモチベーションとなっていた。沢山の応援を受けながら学習院と書かれた襷を繋いでいく、それは高校までの運動会とは興奮、誇りの度合いが違い、とても幸せな時間であった。

運良く 1 年生から 4 年間走る機会を頂いた中で、当時の思い出を振り返ってみた。1 年生の時は学習院が当番校であり、応援団、チアだけでなく学内の方にも声援をもらい、とても勇気づけられた。むしろ張り切りすぎてペース配分が乱れたことも良い思い出である。そして第 62 回大会は成蹊、第 63 回大会は武蔵と会場が変わり、特に武蔵では学外も走るコースだったのが印象的である。地元の方が「学習院のやつを抜かせ」と武蔵の選手を鼓舞する声を聞き、抜かれたくないと思えた覚えがある。

私からできる唯一の助言は男子諸君、チアの応援を受けてペースを飛ばしすぎないことである。今後の四大戦に関わる全ての選手と関係者のご活躍をお祈りします。



応援を力に

第 67 ～ 69 回大会一般種目軟式野球出場
(成蹊大学) 岡田 林太郎

この度は伝統ある四大学運動競技大会が 70 周年を迎えることになり喜びとお祝いを申し上げます。

私の野球サークルでは様々な活動を行っておりましたが、その中でも特に四大戦への思いは強くこの大会で優勝することを目標に日々の活動に勤しんで参りました。私自身第 67 回大会、第 68 回大会、第 69 回大会と出場し、結果として優勝することはできませんでしたが、各大学が一丸となり正々堂々と競い合うその姿は大学生らしい美しさがありとても感銘を受けました。第 69 回大会の準決勝では抽選で敗退はしたものの、一時 7 点差をつけられながらも追いつき一時逆転まで持ち込むことが出来たのは、チームの団結に加えて大学として団結した皆さんの応援を力に変えられたからだ実感したことを強く覚えています。このような環境で野球ができ恵まれていたんだなとしみじみと思います。

最後にこの四大学運動競技大会が今後も伝統を守りつつさらに飛躍していくことを願います。私の挨拶とさせていただきます。この度は本当におめでとうございます。



傍観者ではなく参加者であるべし

成城大学応援団第五十二代團長
第 63 ～ 66 回大会一般種目ソフトボール(女子)出場
(成城大学) 青木 瑞恵

四大学には二通りの学生がいる。

四大戦に参加する学生と、そうでない学生だ。

後者であれば、四大戦がある週末は休講日として重宝されるだけかもしれない。しかし参加する学生であれば、この四大戦が如何に様々なドラマを生んでいたかを少なからず知ることになるだろう。

大学一年生の秋、私はソフトボールサークルのピッチャーとして四大戦に出場していた。結果は 3 位。悔しかった。しかしその大会は、成績以上に大きな出会いを私にもたらした。

3 年後、大学四年生になった私はソフトボールサークルのピッチャーとして出場するのみならず、成城大学応援団の団長として開会式と閉会式で校歌とエールをきった。

大学一年生の時、惜敗を喫した試合の応援に駆けつけてくれた成城大学応援団に、私は心を奪われ、一ヶ月後には入団を決めたのだ。

四大戦に参加する学生の中で、私はその最たる例であったのでは無いかと思う。

選手として出場し、ソフトボールの部で優勝したこともある。

選手として、応援団として関わることの出来た在学期間の思い出はこの場では綴りきれないが、今後も四大戦が後輩の学生たちが輝かしく活躍する場であり続けることを切に願う。

第 61 回大会から第 70 回大会までを振り返って



第70回大会によせて

第61回大会実行委員長

(学習院大学) 安部辰朗

四大学運動競技大会が第70回を迎えることを大変喜ばしく思うとともに、これまで多くの大会関係者の不断の努力によって1950年から70年という歴史が築かれ、その歴史の中に自らの身を置き、大会運営に携わることができたことを誇らしく思っております。

運営に携わった第61回大会を振り返りますと、当時は四大戦が始まってから60年という節目の年を無事に終え、新たな歴史へ繋げていく大会として位置づけられておりました。長きにわたって刻まれてきた歴史と新時代を繋げるために何をすべきか、四大戦の目的である“スポーツを通じて四大学の親睦を深める”ために何をすべきか、実行委員を中心に喧々諤々の議論を重ね、大会運営を行ったことを大変懐かしく思います。

この10年で時代は大きく変化しました。大会実行委員の皆様を中心に、紡がれてきた歴史を踏まえつつ、新たな時代に向けて主体性・創造性を発揮頂き、四大学運動競技大会が更に発展していくことを願っております。



第62回大会を振り返って

第62回大会実行委員長

(成蹊大学) 川田剛大

この度は四大学運動競技大会70周年、おめでとうございます。私が実行委員長を務めた第62回大会のスローガンは「競奏」です。この言葉には、四大学が競い合いながらも、一つの曲を奏できるように、選手・実行委員・四大戦に関わる全ての人々が一致団結しよう、という想いが込められています。

学生生活の貴重な夏休みを大会の準備に充て、諸先輩方が残して下さったマニュアルを読み込み、あらゆることを想定します。本番を迎えるまでに何度も委員会で集まり、会議を開き、新たな課題が見つければそれを改善する、という作業の繰り返しです。

四大戦の本番では天候、突発的な事象により想定していない事態も当然起こります。最終日、いくつもの困難を乗り越え、大会が閉会し、次の大会実行委員長にバトンを渡すと、そこで初めて私は達成感、充実感を得ることができました。

四大戦での経験は必ず社会人になっても活きます。運営サイドである各大学の体育会本部員は辛い事もあると思いますが、最後に味わえる感動を楽しみに、全力で頑張ってください。



四大学運動競技大会 70周年記念に寄せて

第 63 回大会実行委員長

(武蔵大学) 安部 紀 司

この度は、四大学運動競技大会（以下：四大戦）が70周年を迎えるとのこと、心よりお祝い申し上げます。私が実行委員長を務めさせて頂いた第63回大会から7年が過ぎますが、こうして四大戦の歴史が紡がれていることを大変うれしく思います。

当時を振り返りますと組織をまとめることはこんなにも難しい事だったのかと思ひ知らされたことを思いだします。一例をあげますと大会を良くする為皆で知恵をしぼり、何度も何度も議論を重ねましたが、ある時は言い争いに発展する事もあり、泣きだす人もいたほどでした。そういった真剣な姿勢が武蔵大学の四大戦の実行委員を成長させ、一つにまとめていったのだと思います。四大戦は諸先輩方からバトンを受け継いだ大切な運動競技大会です。四大戦に携わる後輩の皆様には、先輩方の紡いできた「思い」を受け継いで頂ければ幸いです。四大学運動競技大会の発展が今後末永く続くことをお祈り申し上げます。



皆が英雄

第 64 回大会実行委員長

(成城大学) 片見 祐 貴

第63回大会の閉会式の時、武蔵大学から大会旗を受け取り、握手を交わした際に、これまでの諸先輩方の想いと伝統の重みを感じたのを今でも覚えています。

本戦では、綿密に準備をしていたにも関わらず、最終日の駅伝競技において、天候に恵まれず、ギリギリまで調整を行いました、中止にせざるを得ないという悔しい判断をしなければなりません。

しかし、大会を振り返ると、正々堂々と戦い抜いた選手、熱く御指導してくださった教職員の方々、そして何より実行委員、一人一人がスローガンに掲げた「英雄」だったと感じました。

最後になりますが、大会を無事に終えることができたのも、四大戦に関わった全ての方の御協力があったからこそだと思います。この場をお借りし、心から厚く御礼を申し上げます。

四大戦の今後益々の発展と良き伝統が引き継がれていきますことを心より願っております。



四大学運動競技大会について

第 65 回大会実行委員長

(学習院大学) 山 田 尊 広

この度は四大学運動競技大会が 70 周年を迎えるとのことで誠におめでとうございます。

私が本大会に携わらせていただいたのが 5 年も前であったことに懐かしさを感じます。

大学 2 年生からこの四大戦には局員として関わらせていただきました。毎年、各大学のカラーが色濃く出ており、それぞれ色々な楽しさがあったことを覚えております。

当時は私の至らない点が多々あり、参加いただく皆様に多くのサポートをいただきました。

そのお陰で大会は無事成功に終わり、次の代にバトンを渡すことが出来たのではないかと考えております。

社会人になった今でも、会社の先輩や初対面のお客様など様々な人と四大戦の話をする機会があります。この大会はそれほど伝統があり、様々な人が関わって作り上げているのだと誇らしく思います。

本大会が素晴らしい大会になることを祈念し、お祝いの言葉とさせていただきます。

みなさん、頑張ってください！



感謝

第 66 回大会実行委員長

(成蹊大学) 森 尻 直 人

この度は、四大学運動競技大会 70 周年、おめでとうございます。このような歴史ある大会に携わることができたことを誇らしく思うとともに、第 66 回大会を大成功に導いてくれた関係者の皆様におかれましては今でも感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。

さて、私が卒業して 4 年経ちましたが、閉会式の挨拶で所構わず、号泣してしまったことが、つい最近のことのように思います。久しぶりの成蹊大学の総合優勝、1 年生から背負ってきた重圧からの解放、仲間への感謝の気持ちが抑えきれず、自然と涙が溢れ出しました。

卒業してからも毎年本戦には足を運んでおりますが、沢山の笑顔、後輩の頼もしい姿を見ると嬉しく思います。

特に、頼りなかった 1 年生が立派な 4 年生となり、先頭を切る姿を見た時は、確りとバトンが受け継がれていると感じ、胸が一杯になりました。

最後になりますが、今年の 9 月に亡くなった、最高の後輩であり、親友である高津良介を偲び、天国にいる彼も思っているであろう、自らを成長させてくれた四大戦、全ての仲間への感謝の思いを込めて、本投稿のご挨拶とさせていただきます。

※森尻さん(写真左)の希望で、本文中にある高津良介さん(同右)との写真を掲載します。



かけがえのない経験

第 67 回大会実行委員長

(武蔵大学) 川 尻 友 也

四大学運動競技大会が 70 周年を迎えるにあたり、心からお祝い申し上げます。

開会式の挨拶で話すはずの言葉を完全に飛ばし、頭が完全に真っ白になりましたが、皆さんの声援を受けてやり遂げたことを今でも鮮明に思い出します。そんな私が大会を無事運営出来たのも、支えてくれた仲間、頼りになった教職員の方、相談に乗ってくれた先輩方、優秀な後輩たち、そして競技に参加した学生の皆さんのお力添えと思います。本当にありがとうございました。「あの頃の私は輝いていたな」と思えるような大会、そこで「四光」をスローガンにしました。しかし輝いて「いた」という過去形にしてはならないと身を締め縮める思いで今は社会人生活を過ごしております。サン＝テグジュペリの本に“真の贅沢とは、ただ 1 つしかない、それは人間関係の贅沢だ”という言葉が出てきます。四大戦を通して、卒業後も何度も飲みに行くような仲間に出会えたことに本当に感謝しております。



我が青春の四大戦

第 68 回大会実行委員長

(成城大学) 海老根 裕 貴

一年生の時、何もわからないまま体育部連合会本部に入部しました。先輩・後輩がとても面白く居心地がいい団体だなと思い、指示された仕事をこなしていました。

第 67 回大会の閉会式の時、大会旗を預かった瞬間、四大学の伝統や想いが私に受け継がれたと思い、責任の重さを感じました。そこからが私の四大戦のスタートでした。そして本戦、3 日間雨。作っていたスケジュール・人員配置等、すべて練り直しの 3 日間でした。そんな中、支えになったのは成城大学の同期・後輩をはじめ、四大学の同期・実行委員でした。四大学の力があってこそ成功した大会だったと思います。

この四大戦は四大学の誰でも参加でき、大学という枠を超え人と人が繋がれるところが魅力だと思います。学生生活最後の年、成城学園 100 周年の時に実行委員長を務めたことを大変誇りに思い、感謝しております。

最後になりますが、第 68 回大会が無事に終わることができたのは、同期を始めとする実行委員達、激励に駆けつけてくださった OB・OG の方々、運営上至らない点に多くの助言をしてくださった教職員の皆さま等四大戦に携わった全ての方のご協力のお陰です。この場を借りて厚く御礼申し上げます。そして、四大学運動競技大会のますますの発展と、この伝統が未来へ繋がっていくことをお祈りいたします。



70周年によせて

第69回大会実行委員長

(学習院大学) 篠崎将大

まず初めに、四大学運動競技大会70周年、誠におめでとうございます。当時を振り返り、とのことなので恐れながら自分語りをさせていただきます。最後の一年は非常に苦しんだ記憶しかありません。他大学の方や後輩に頼りっぱなしになってしまいました。個人的には諸々の資料作り、折衝に追われ、職員の方にまで多大なご迷惑をおかけしてしまいました。大変申し訳ありませんでした。しかしながら一年かけて準備したものを一応形にできた達成感というのは私の成功体験として大きな財産になっています。培われてきた歴史を受け止め、自分なりの色を付けて引き渡していく、その責務の重さは何事にも代えがたい経験です。逃げたくなる時もあるとは思いますが、正面からぶつかって行ってください。思い切ってやりたいことをやってください。最後にこれからの四大学の発展と、第66回から第69回大会において大きな功績のあった私の同期で成蹊大学体育会本部委員長、高津良介君の冥福を心からお祈りし、私の挨拶とさせていただきます。



四大学運動競技大会の魅力

第70回大会実行委員長

(成蹊大学) 山崎淳史

まず、この記念誌の寄稿にあたり、第70回四大学運動競技大会を無事に終えることが出来たことをご報告させていただきます。ご尽力賜りましたすべての関係者の皆様に深く感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

本大会は今年で70回を迎え、長い歴史のある大会となりました。これだけの規模を誇る大会が、途切れることなく続いてきた理由はどこにあるのかを、運営の傍ら考えていました。その最大の要因は「四大学で行う大会」という点にあらゆる魅力が詰まっているからだと気が付きました。大学を背負って戦うことで芽生える愛校心、所属大学問わずライバルチームと切磋琢磨できる環境、また四大学で運営を行なうことによる難しさも魅力のひとつだと実感しました。その他ここには書き尽くせない多くの魅力があり、その魅力こそが四大学の運営本部の活力となってきました。その軌跡が70回という歴史を作り上げてきたのだと思います。末筆ながらこれから先も末長く続いていくであろう四大学運動競技大会に対し、素晴らしい魅力は残しながらも、新たな魅力を更に生み出し続ける大会であってほしいと祈願致します。

第 61 回から第 70 回大会風景あれこれ

大会プログラム



第61回大会
平成22年10月15～17日
於- 学習院



第62回大会
平成23年10月21～23日
於- 成蹊



第63回大会
平成24年10月26～28日
於- 武蔵



第64回大会
平成25年10月18～20日
於- 成城



第65回大会
平成26年10月17～19日
於- 学習院



第66回大会
平成27年10月16～18日
於- 成蹊



第67回大会
平成28年10月21～23日
於- 武蔵



第68回大会
平成29年10月20～22日
於- 成城



第69回大会
平成30年10月19～21日
於- 学習院



第70回大会 令和元年10月18～20日 於- 成蹊

第61回大会 平成22（2010）年10月15～17日 当番校／学習院



第62回大会 平成23（2011）年10月21～23日 当番校／成蹊



第63回大会 平成24（2012）年10月26～28日 当番校／武蔵



第64回大会 平成25（2013）年10月18～20日 当番校／成城



第65回大会 平成26（2014）年10月17～19日 当番校／学習院



第66回大会 平成27（2015）年10月16～18日 当番校／成蹊



第67回大会 平成28（2016）年10月21～23日 当番校／武蔵



第68回大会 平成29（2017）年10月20～22日 当番校／成城



第69回大会 平成30（2018）年10月19～21日 当番校／学習院



第70回大会 令和元（2019）年10月18～20日 当番校／成蹊





資料

第61回大会得点表

正式種目得点表

種目	大学名	成 大	蹊 大	武 大	蔵 大	成 大	城 大	学習院 大	学 院 大
アイスホッケー		—	—	—	—	—	—	—	—
アメリカンフットボール		2	3	1	4				
駅伝(男子)		3	2	4	1				
駅伝(女子)		1	2	3	4				
弓道(男子)		4	2	1	3				
弓道(女子)		2	1	4	3				
剣道(男子)		3	2	1	4				
剣道(女子)		4	2	1	3				
硬式庭球(男子)		4	1	3	2				
硬式庭球(女子)		2	1	3	4				
硬式野球		3	2	1	4				
ゴルフ		3	2	1	4				
サッカー		1	3	4	2				
自動車		2	1	3	4				
柔道		2	3	1	4				
水泳		1.5	1	1	2				
水球(男子)		2	1	1	1.5				
スキー(男子)		2	3	1	4				
スキー(女子)		2	1	3	4				
漕艇		1	1	2	1.5				
卓球(男子)		3	1	2	4				
卓球(女子)		1	1.5	1	2				
馬術		2	1	1	1.5				
バスケットボール(男子)		3	2	4	1				
バスケットボール(女子)		3	2	1	4				
バドミントン(男子)		4	1	3	2				
バドミントン(女子)		1	3	2	4				
バレーボール(男子)		3	1	2	4				
バレーボール(女子)		1	3	2	4				
ハンドボール		1	1.5	1	2				
ホッケー(男子)		1	1	1.5	2				
ホッケー(女子)		1	1	1.5	2				
洋弓(男子)		3	1	2	4				
洋弓(女子)		3	4	1	2				
ヨット		1.5	1	1	2				
ラクロス(男子)		4	2	0	3				
ラクロス(女子)		3	2	1	4				
ラグビー		4	2	3	1				
陸上競技		4	2	1	3				
正式種目合計		91	67	70	110.5				

※1 アイスホッケー 試合不成立

【オープン正式種目】

合気道、空手道、少林寺拳法、軟式野球、
ワンダーフォーゲル

【行われなかった正式種目】

軟式庭球、フィギュアスケート、フェンシング、
ボウリング

一般種目得点表

種目	大学名	成 大	蹊 大	武 大	蔵 大	成 大	城 大	学習院 大	学 院 大
サッカー		3	2	0	4				
ソフトテニス(男子D)		1	3	4	2				
ソフトテニス(女子D)		0	4	3	2				
ソフトテニス(混合D)		2	4	3	0				
ソフトボール(男子)		0	2	3	4				
ソフトボール(女子)		1	3	4	2				
卓球(男子S)		0	1.5	0	2				
卓球(男子D)		0	2	1.5	1				
卓球(女子S)		0.5	2	1	1.5				
卓球(女子D)		1	2	1.5	0				
卓球(混合D)		0	2	1.5	1				
テニス(男子D)		3	0	4	0				
テニス(女子D)		4	0	2	3				
テニス(混合D)		4	2	0	3				
軟式野球		3	0	4	2				
バスケットボール(男子)		0	3	0	4				
バスケットボール(女子)		3	1	2	4				
バドミントン(男子D)		2	3	0	4				
バドミントン(女子D)		1	2	3	4				
バレーボール(男子)		4	2	0	3				
バレーボール(女子)		3	1	2	4				
フッサル女子		3	2	1	4				
一般種目合計		38.5	43.5	40.5	54.5				

総合得点表

大学名	成 大	蹊 大	武 大	蔵 大	成 大	城 大	学習院 大	学 院 大
総合得点	129.5	110.5	110.5	165				
順位	2	3	3	1				

教職員種目得点表

種目	大学名	成 大	蹊 大	武 大	蔵 大	成 大	城 大	学習院 大	学 院 大
ソフトボール		2	3	1	4				
テニス		4	3	1	2				
バレーボール		2	1	4	3				
教職員種目合計		8	7	6	9				

第62回大会得点表

正式種目得点表

種目	大学名	成 大	蹊 大	武 蔵 大	成 城 大	学 院 大
アイスホッケー		1		1	1.5	2
アメリカンフットボール		2		3	1	4
駅 伝 (男子)		4		2	1	3
駅 伝 (女子)		2		1	4	3
弓 道 (男子)		4		1	2	3
弓 道 (女子)		2		1	3	4
剣 道 (男子)		4		2	1	3
剣 道 (女子)		3		2	1	4
硬式庭球(男子)		4		1	2	3
硬式庭球(女子)		2		1	3	4
硬 式 野 球		2.5		2.5	4	1
ゴ ル フ		1		2	3	4
サ ッ カ ー		4		2	1	3
自 動 車		—		—	—	—
柔 道		4		2	1	3
水 泳		1		1.5	1	2
水 球 (男子)		2		1	1	1.5
ス キ ー (男子)		2		3	1	4
ス キ ー (女子)		1		1	1.5	2
漕 艇		1.5		1	1	2
卓 球 (男子)		3		1	2	4
卓 球 (女子)		—		—	—	—
馬 術		1		1	2	1.5
バスケットボール(男子)		2		3	4	1
バスケットボール(女子)		3		2	1	4
バドミントン(男子)		3		4	2	1
バドミントン(女子)		1		3	2	4
バレーボール(男子)		3		1	4	2
バレーボール(女子)		2		4	1	3
ハンドボール		0		1.5	1	2
ホッケー(男子)		1		1.5	1	2
ホッケー(女子)		1		1.25	2	1.25
洋 弓 (男子)		3		1	2	4
洋 弓 (女子)		2		1	4	3
ヨ ッ ト		1.5		1	1	2
ラクロス(男子)		4		2	1	3
ラクロス(女子)		4		2	1	3
ラ グ ビ ー		4		1	3	2
陸 上 競 技		4		2	1	3
正式種目合計		89.5		64.25	69	101.25

※1 自動車、卓球(女子) 試合不成立

【オープン正式種目】

合気道、空手道、少林寺拳法

【行われなかった正式種目】

軟式庭球、軟式野球、フィギュアスケート、フェンシング、ボウリング、ワンダーフォーゲル

一般種目得点表

種目	大学名	成 大	蹊 大	武 蔵 大	成 城 大	学 院 大
サ ッ カ ー		0		3	2	4
ソフトテニス(男子D)		4		3	2	0
ソフトテニス(女子D)		2		3	4	0
ソフトテニス(混合D)		0		2	4	3
ソフトボール(男子)		0		3	2	4
ソフトボール(女子)		1		4	3	2
卓 球 (男子S)		0		2	0	1.5
卓 球 (男子D)		0		2	0	1.5
卓 球 (女子S)		1.5		1	0.5	2
卓 球 (女子D)		0.5		1	1.5	2
卓 球 (混合D)		0		2	0	1.5
テニス(男子D)		0		3	4	0
テニス(女子D)		4		0	3	0
テニス(混合D)		4		3	2	0
軟 式 野 球		2		0	3	4
バスケットボール(男子)		0		3	0	4
バスケットボール(女子)		4		2	3	1
バドミントン(男子D)		1		3	2	4
バドミントン(女子D)		3		1	2	4
バレーボール(男子)		4		2	0	3
バレーボール(女子)		3		2	1	4
フ ッ サ ル 女 子		3		1	4	2
一般種目合計		37		46	43	47.5

総合得点表

大学名	成 大	蹊 大	武 蔵 大	成 城 大	学 院 大
総 合 得 点	126.5		110.25	112	148.75
順 位	2		4	3	1

教職員種目得点表

種目	大学名	成 大	蹊 大	武 蔵 大	成 城 大	学 院 大
ソ フ ト ボ ー ル		4		2	1	3
テ ニ ス		4		1	2	3
バ レ ー ボ ー ル		4		1	3	2
教職員種目合計		12		4	6	8

第63回大会得点表

正式種目得点表

種目	大学名	成 大	蹊 大	武 大	蔵 大	成 大	城 大	学習院 大	学 院 大
アイスホッケー		1		1		2		1.5	
アメリカンフットボール		2		4		1		3	
駅伝(男子)		4		1		2		3	
駅伝(女子)		2		1		3		4	
弓道(男子)		4		1		2		3	
弓道(女子)		3		1		2		4	
剣道(男子)		2		3		1		4	
剣道(女子)		3		2		1		4	
硬式庭球(男子)		4		1		2		3	
硬式庭球(女子)		2		1		4		3	
硬式野球		4		3		1		2	
ゴルフ		3		1		2		4	
サッカー		4		3		2		1	
柔道		2		3		1		4	
水泳		1.5		1		1		2	
水球(男子)		2		1		1		1.5	
スキー(男子)		1		3		2		4	
漕艇		1.5		1		1		2	
卓球(男子)		3		1		4		2	
馬術		1.5		1		1		2	
バスケットボール(男子)		2		1		4		3	
バスケットボール(女子)		3		2		1		4	
バドミントン(男子)		1		4		3		2	
バドミントン(女子)		1		4		2		3	
バレーボール(男子)		3		1		4		2	
バレーボール(女子)		2		4		1		3	
ハンドボール		1		1.5		1		2	
ホッケー(男子)		1		2		1		1.5	
ホッケー(女子)		1		1		2		1.5	
洋弓(男子)		3		1		2		4	
洋弓(女子)		3		1		2		4	
ヨット		1.5		1		1		2	
ラクロス(男子)		4		1		2.5		2.5	
ラクロス(女子)		3		2		1		4	
ラグビー		4		2		1		3	
陸上競技		4		2		1		3	
正式種目合計		88		64.5		65.5		101.5	

【オープン正式種目】

合気道、空手道、少林寺拳法

【行われなかった正式種目】

自動車、スキー(女子)、卓球(女子)、軟式庭球、軟式野球、フィギュアスケート、フェンシング、ボウリング、ワンダーフォーゲル

一般種目得点表

種目	大学名	成 大	蹊 大	武 大	蔵 大	成 大	城 大	学習院 大	学 院 大
サッカー		4		0		0		3	
ソフトテニス(男子D)		0		4		3		2	
ソフトテニス(女子D)		0		4		3		0	
ソフトテニス(混合D)		0		4		3		2	
ソフトボール(男子)		0		0		3		4	
ソフトボール(女子)		1		4		2		3	
卓球(男子S)		0		2		1		1.5	
卓球(男子D)		0		1.5		1		2	
卓球(女子S)		1		2		0.5		1.5	
卓球(女子D)		0.5		2		1.5		1	
卓球(混合D)		0		2		1		1.5	
テニス(男子D)		4		0		0		3	
テニス(女子D)		4		2		3		0	
テニス(混合D)		4		1		3		2	
軟式野球		2		0		3		4	
バスケットボール(男子)		0		4		0		3	
バスケットボール(女子)		4		1		2		3	
バドミントン(男子D)		4		3		2		0	
バドミントン(女子D)		4		3		1		2	
バレーボール(男子)		4		2		1		3	
バレーボール(女子)		4		3		2		0	
フットサル(女子)		1		2		3		4	
一般種目合計		41.5		46.5		39		45.5	

総合得点表

大学名	成 大	蹊 大	武 大	蔵 大	成 大	城 大	学習院 大	学 院 大
総合得点	129.5		111		104.5		147	
順位	2		3		4		1	

教職員種目得点表

種目	大学名	成 大	蹊 大	武 大	蔵 大	成 大	城 大	学習院 大	学 院 大
ソフトボール		2		3		1		4	
テニス		4		3		1		2	
バレーボール		3		1		2		4	
教職員種目合計		9		7		4		10	

第64回大会得点表

正式種目得点表

種目	大学名	成 大	蹊 大	武 大	蔵 大	成 大	城 大	学習院 大	学 院
アイスホッケー		1		1		2		1.5	
アメリカンフットボール		0		3		2		4	
駅伝(男子)		—		—		—		—	※1
駅伝(女子)		—		—		—		—	※1
弓道(男子)		3		1		2		4	
弓道(女子)		3		2		1		4	
剣道(男子)		4		1		2		3	
剣道(女子)		2		1		1		1.5	
硬式庭球(男子)		4		1		3		2	
硬式庭球(女子)		1		2		3		4	
硬式野球		2		3.5		3.5		1	
ゴルフ		2		1		3		4	
サッカー		3		2		4		1	
柔道		1		3		2		4	
水泳		2		3		1		4	
水球(男子)		2		1		1.5		1	
漕艇		2		1		1		1.5	
卓球(男子)		1		2		4		3	
卓球(女子)		2		0		3		4	
馬術		1.5		1		1		2	
バスケットボール(男子)		3		2		1		4	
バスケットボール(女子)		3		2		1		4	
バドミントン(男子)		4		3		1		2	
バドミントン(女子)		1		4		2		3	
バレーボール(男子)		2		1		3		4	
バレーボール(女子)		2		3		1		4	
ハンドボール		1.5		1		1		2	
ホッケー(男子)		1		1		1.5		2	
ホッケー(女子)		1		0		2		1.5	
洋弓(男子)		2		1		3		4	
洋弓(女子)		3		1		4		2	
ヨット		3		0		2		4	
ラクロス(男子)		—		—		—		—	※2
ラクロス(女子)		3		2		1		4	
ラグビー		3		1		2		4	
陸上競技		3		2		1		4	
正式種目合計		72		53.5		66.5		98	

※1 駅伝(男子・女子) 雨天中止

※2 ラクロス(男子) 試合未消化

【オープン正式種目】

合気道、空手道、少林寺拳法

【行われなかった正式種目】

自動車、スキー(男子・女子)、軟式庭球、軟式野球、
フィギュアスケート、フェンシング、ボウリング、
ワンダーフォーゲル

一般種目得点表

種目	大学名	成 大	蹊 大	武 大	蔵 大	成 大	城 大	学習院 大	学 院
サッカー		0		4		2		3	
ソフトテニス(男子D)		2		4		3		0	
ソフトテニス(女子D)		2		3		4		0	
ソフトテニス(混合D)		—		—		—		—	※3
ソフトボール(男子)		0		0		3		4	
ソフトボール(女子)		1		4		3		2	
卓球(男子S)		2		0		0		1.5	
卓球(男子D)		2		1		0		1.5	
卓球(女子S)		2		1.5		1		0.5	
卓球(女子D)		1.5		1		0.5		2	
卓球(混合D)		2		1		0		1.5	
テニス(男子D)		4		0		3		0	
テニス(女子D)		4		0		2		3	
テニス(混合D)		0		3		2		4	
軟式野球		2		3		0		4	
バスケットボール(男子)		0		4		2		3	
バスケットボール(女子)		3		1		2		4	
バドミントン(男子D)		2		4		1		3	
バドミントン(女子D)		4		3		1		2	
バレーボール(男子)		4		3		0		2	
バレーボール(女子)		2		4		3		1	
フッサル女子		4		1		2		3	
一般種目合計		43.5		45.5		34.5		45	

※3 ソフトテニス(混合D) 雨天中止

総合得点表

大学名	成 大	蹊 大	武 大	蔵 大	成 大	城 大	学習院 大	学 院
総合得点	115.5		99		101		143	
順位	2		4		3		1	

教職員種目得点表

種目	大学名	成 大	蹊 大	武 大	蔵 大	成 大	城 大	学習院 大	学 院
ソフトボール		—		—		—		—	※4
テニス		2		1		3		4	
バレーボール		4		1		2		3	
教職員種目合計		6		2		5		7	

※4 ソフトボール 雨天中止

第65回大会得点表

正式種目得点表

種目	大学名	成 大	蹊 大	武 大	蔵 大	成 大	城 大	学 院 大
アイスホッケー		1		1		2		1.5
アメリカンフットボール		1		4		3		2
駅伝(男子)		2		3		1		4
駅伝(女子)		3		2		1		4
弓道(男子)		3		1		2		4
弓道(女子)		4		1		3		2
剣道(男子)		4		2		1		3
剣道(女子)		—		—		—		—
硬式庭球(男子)		4		1		3		2
硬式庭球(女子)		2		1		4		3
硬式野球		2.5		4		1		2.5
ゴルフ		2		1		3		4
サッカー		2		4		1		3
柔道		2		4		1		3
水泳		1		1.5		1		2
水球(男子)		2		1		1		1.5
漕艇		2		1		1		1.5
卓球(男子)		4		1		3		2
卓球(女子)		1		2		4		3
馬術		—		—		—		—
バスケットボール(男子)		2		3		1		4
バスケットボール(女子)		1		3		2		4
バドミントン(男子)		2		4		1		3
バドミントン(女子)		1		4		2		3
バレーボール(男子)		3		1		4		2
バレーボール(女子)		1		4		2		3
ハンドボール		1		1.5		1		2
ホッケー(男子)		1		1.5		1		2
ホッケー(女子)		1		1		2		1.5
洋弓(男子)		3		1		2		4
洋弓(女子)		2		1		3		4
ヨット		1.5		1		1		2
ラクロス(男子)		3		4		1		2
ラクロス(女子)		3		2		1		4
ラグビー		2.5		2.5		1		4
陸上競技		3		2		0		4
正式種目合計		73.5		72		61		96.5

※1 剣道(女子)、馬術 中止

【オープン正式種目】

合気道、空手道、少林寺拳法

【行われなかった正式種目】

自動車、スキー(男子・女子)、軟式庭球、軟式野球、
フィギュアスケート、フェンシング、ボウリング、
ワンダーフォーゲル

一般種目得点表

種目	大学名	成 大	蹊 大	武 大	蔵 大	成 大	城 大	学 院 大
サッカー		4		3		2		0
ソフトテニス(男子D)		2		4		3		1
ソフトテニス(女子D)		0		3		4		0
ソフトテニス(混合D)		0		3		4		2
ソフトボール(男子)		1		2		4		3
ソフトボール(女子)		1		2		4		3
卓球(男子S)		2		1.5		0		0
卓球(男子D)		2		1.5		0		1
卓球(女子S)		2		1.5		0.5		1
卓球(女子D)		1		1.5		0.5		2
卓球(混合D)		2		0		1		1.5
テニス(男子D)		4		0		0		0
テニス(女子D)		4		0		0		3
テニス(混合D)		4		0		0		3
軟式野球		0		2		3		4
バスケットボール(男子)		2		3		4		0
バスケットボール(女子)		2		4		3		1
バドミントン(男子D)		3		4		0		0
バドミントン(女子D)		4		2		0		3
バレーボール(男子)		4		3		1		2
バレーボール(女子)		3		4		2		0
フットサル(女子)		1		3		2		4
一般種目合計		48		48		38		34.5

総合得点表

大学名	成 大	蹊 大	武 大	蔵 大	成 大	城 大	学 院 大
総合得点	121.5		120		99		131
順位	2		3		4		1

教職員種目得点表

種目	大学名	成 大	蹊 大	武 大	蔵 大	成 大	城 大	学 院 大
ソフトボール		3		1		2		4
テニス		3		1		4		2
バレーボール		2		1		4		3
教職員種目合計		8		3		10		9

第66回大会得点表

正式種目得点表

種目	大学名	成 大	蹊 大	武 大	蔵 大	成 大	城 大	学習院 大
アイスホッケー		1		1.5		2		1
アメリカンフットボール		2		1		4		3
駅伝(男子)		4		2		1		3
駅伝(女子)		3		1		4		2
弓道(男子)		3		1		2		4
弓道(女子)		3		2		1		4
剣道(男子)		3		2		1		4
剣道(女子)		3		1		2		4
硬式庭球(男子)		4		1		2		3
硬式庭球(女子)		3		1		2		4
硬式野球		1		4		2		3
ゴルフ		2		1		3		4
サッカー		4		1		2		3
柔道		2		4		1		3
水泳		1		2		1		1.5
水球(男子)		2		1		1.5		1
漕艇		2		1		1.5		1
卓球(男子)		3		1		4		2
卓球(女子)		1		2		4		3
馬術		—		—		—		—
バスケットボール(男子)		2		1		3		4
バスケットボール(女子)		1		1.5		1		2
バドミントン(男子)		2		4		3		1
バドミントン(女子)		1		2		4		3
バレーボール(男子)		3		4		1		2
バレーボール(女子)		1		4		2		3
ハンドボール		1		1.5		1		2
ホッケー(男子)		1		2		1		1.5
ホッケー(女子)		1		2		1.5		1
洋弓(男子)		3		1		2		4
洋弓(女子)		3		1		2		4
ヨット		3		1		2		4
ラクロス(男子)		4		2		3		1
ラクロス(女子)		4		2		1		3
ラグビー		4		1		3		2
陸上競技		3		1		2		4
正式種目合計		84		61.5		73.5		95

※1 馬術 中止

【オープン正式種目】

合気道、空手道、少林寺拳法

【行われなかった正式種目】

自動車、スキー(男子・女子)、軟式庭球、軟式野球、
フィギュアスケート、フェンシング、ボウリング、
ワンダーフォーゲル

一般種目得点表

種目	大学名	成 大	蹊 大	武 大	蔵 大	成 大	城 大	学習院 大
サッカー		4		0		0		3
ソフトテニス(男子D)		2		3		4		0
ソフトテニス(女子D)		3		2		4		0
ソフトテニス(混合D)		0		4		3		0
ソフトボール(男子)		3		0		4		0
ソフトボール(女子)		1		4		3		2
卓球(男子S)		2		1		0		1.5
卓球(男子D)		2		0		0		1.5
卓球(女子S)		2		1		0.5		1.5
卓球(女子D)		2		1		0.5		1.5
卓球(混合D)		2		1		0		1.5
テニス(男子D)		4		0		0		3
テニス(女子D)		4		0		0		3
テニス(混合D)		3		2		0		4
軟式野球		—		—		—		—
バスケットボール(男子)		2		3		4		0
バスケットボール(女子)		4		1		2		3
バドミントン(男子D)		4		3		0		0
バドミントン(女子D)		2		3		1		4
バレーボール(男子)		4		0		2		3
バレーボール(女子)		4		3		2		0
フットサル(女子)		3		4		1		2
一般種目合計		57		36		31		34.5

※2

※2 軟式野球 雨天中止

総合得点表

大学名	成 大	蹊 大	武 大	蔵 大	成 大	城 大	学習院 大
総合得点	141		97.5		104.5		129.5
順位	1		4		3		2

教職員種目得点表

種目	大学名	成 大	蹊 大	武 大	蔵 大	成 大	城 大	学習院 大
ソフトボール		3		1		2		4
テニス		3		4		2		1
バレーボール		3		1		2		4
教職員種目合計		9		6		6		9

第67回大会得点表

正式種目得点表

種目	大学名	成 大	蹊 大	武 蔵 大	成 城 大	学 習 院 大 学
アイスホッケー		1		1	1.5	2
アメリカンフットボール		2		1	4	3
駅伝(男子)		2		3	1	4
駅伝(女子)		3		2	1	4
弓道(男子)		4		1	2	3
弓道(女子)		4		1	3	2
剣道(男子)		3		2	1	4
剣道(女子)		3		1	2	4
硬式庭球(男子)		4		1	3	2
硬式庭球(女子)		2		1	3	4
硬式野球		2.5		2.5	1	4
ゴルフ		2		1	3	4
サッカー		3		2	1	4
柔道		3		4	2	1
水泳		1		2	1	1.5
水球(男子)		2		1	1.5	1
漕艇		2		1	1.5	1
卓球(男子)		2		4	1	3
卓球(女子)		2		3	1	4
バスケットボール(男子)		2		3	1	4
バスケットボール(女子)		1		1.5	1	2
バドミントン(男子)		3		4	2	1
バドミントン(女子)		1		3	4	2
バレーボール(男子)		3		1	4	2
バレーボール(女子)		4		2	1	3
ハンドボール		2		1	1	1.5
ホッケー(男子)		1		1.25	1.25	2
ホッケー(女子)		1		1	2	1.5
洋弓(男子)		3		1	2	4
洋弓(女子)		2		1	4	3
ヨット		3		1	2	4
ラクロス(男子)		4		2	1	3
ラクロス(女子)		3		2	1	4
ラグビー		3.5		3.5	1.5	1.5
陸上競技		3		1	2	4
正式種目合計		87		63.75	65.25	98

【オープン正式種目】
合気道、空手道、少林寺拳法

【行われなかった正式種目】
自動車、スキー(男子・女子)、軟式庭球、軟式野球、
馬術、フィギュアスケート、フェンシング、ボウリング、
ワンダーフォーゲル

一般種目得点表

種目	大学名	成 大	蹊 大	武 蔵 大	成 城 大	学 習 院 大 学
サッカー		4		2	1	3
ソフトテニス(男子D)		0		4	2	3
ソフトテニス(女子D)		0		2	4	3
ソフトテニス(混合D)		2		3	4	0
ソフトボール(男子)		3		4	2	0
ソフトボール(女子)		1		4	3	2
卓球(男子S)		2		0	0	1.5
卓球(男子D)		2		0	1	1.5
卓球(女子S)		2		1	0.5	1.5
卓球(女子D)		2		1.5	0.5	1
卓球(混合D)		2		0	1	1.5
テニス(男子D)		4		0	2	3
テニス(女子D)		4		0	0	3
テニス(混合D)		4		0	0	3
軟式野球		3		2	0	4
バスケットボール(男子)		2		3	0	4
バスケットボール(女子)		3		2	4	1
バドミントン(男子D)		4		3	0	2
バドミントン(女子D)		4		2	0	3
バレーボール(男子)		3		4	0	0
バレーボール(女子)		1		4	2	3
フッサル女子		4		3	1	2
一般種目合計		56		44.5	28	46

総合得点表

大学名	成 大	蹊 大	武 蔵 大	成 城 大	学 習 院 大 学
総合得点	143		108.25	93.25	144
順位	2		3	4	1

教職員種目得点表

種目	大学名	成 大	蹊 大	武 蔵 大	成 城 大	学 習 院 大 学
ソフトボール		4		1	2	3
テニス		4		1	2	3
バレーボール		3		1	4	2
教職員種目合計		11		3	8	8

第68回大会得点表

正式種目得点表

種目	大学名	成 大	蹊 大	武 蔵 大	成 城 大	学 習 院 大 学
アイスホッケー		1		1	1.5	2
アメリカンフットボール		3		4	2	1
駅伝(男子)		—	—	—	—	※1
駅伝(女子)		—	—	—	—	※1
弓道(男子)		4		2	3	1
弓道(女子)		3		1	4	2
剣道(男子)		3		2	1	4
剣道(女子)		2		1	3	4
硬式庭球(男子)		4		1	3	2
硬式庭球(女子)		4		2	1	3
硬式野球		3.5		3.5	1	2
ゴルフ		2		1	3	4
サッカー		2		3	1	4
柔道		2		4	3	1
水泳		1		2	1	1.5
水球(男子)		2		1	1	1.5
漕艇		2		1	1	1.5
卓球(男子)		3		1	4	2
卓球(女子)		1		2	4	3
バスケットボール(男子)		4		2	1	3
バスケットボール(女子)		1		1.5	1	2
バドミントン(男子)		1		3	4	2
バドミントン(女子)		2		3	4	1
バレーボール(男子)		2		1	3	4
バレーボール(女子)		3		4	1	2
ハンドボール		2		1	1	1.5
ホッケー(男子)		1		1.5	1	2
ホッケー(女子)		1		1	1.5	2
洋弓(男子)		3		1	2	4
洋弓(女子)		3		1	2	4
ヨット		1.5		1	1	2
ラクロス(男子)		4		3	1	2
ラクロス(女子)		4		1	2	3
ラグビー		3		4	2	1
陸上競技		4		2	1	3
正式種目合計		82		63.5	66	78

※1 駅伝(男子・女子) 雨天中止

【オープン正式種目】

合気道、空手道、少林寺拳法

【行われなかった正式種目】

自動車、スキー(男子・女子)、軟式庭球、軟式野球、馬術、フィギュアスケート、フェンシング、ボウリング、ワンダーフォーゲル

一般種目得点表

種目	大学名	成 大	蹊 大	武 蔵 大	成 城 大	学 習 院 大 学
サッカー		2		1	4	3
ソフトテニス(男子D)		—	—	—	—	※2
ソフトテニス(女子D)		—	—	—	—	※2
ソフトテニス(混合D)		—	—	—	—	※2
ソフトボール(男子)		—	—	—	—	※2
ソフトボール(女子)		—	—	—	—	※2
卓球(男子S)		1.5		0	2	1
卓球(男子D)		2		1	0	1.5
卓球(女子S)		2		0	1	1.5
卓球(女子D)		2		1	0	1.5
卓球(混合D)		2		0	1.5	1
テニス(男子D)		—	—	—	—	※2
テニス(女子D)		—	—	—	—	※2
テニス(混合D)		—	—	—	—	※2
軟式野球		—	—	—	—	※2
バスケットボール(男子)		3		0	2	4
バスケットボール(女子)		3		1	4	2
バドミントン(男子D)		4		3	2	0
バドミントン(女子D)		3		4	0	2
バレーボール(男子)		3		4	0	2
バレーボール(女子)		1		4	3	2
フッサル女子		4		2	1	3
一般種目合計		32.5		21	20.5	24.5

※2 ソフトテニス(男子D・女子D・混合D)、ソフトボール(男子・女子)、テニス(男子D・女子D・混合D)、軟式野球 雨天中止

総合得点表

大学名	成 大	蹊 大	武 蔵 大	成 城 大	学 習 院 大 学
総合得点	114.5		84.5	86.5	102.5
順位	1		4	3	2

教職員種目得点表

種目	大学名	成 大	蹊 大	武 蔵 大	成 城 大	学 習 院 大 学
ソフトボール		—	—	—	—	※3
テニス		—	—	—	—	※3
バレーボール		3		2	4	1
教職員種目合計		3		2	4	1

※3 ソフトボール、テニス 雨天中止

第69回大会得点表

正式種目得点表

種目	大学名	成 大	蹊 大	武 大	蔵 大	成 大	城 大	学 院 大	学 院 大
アイスホッケー		1		1.5		1		2	
アメリカンフットボール		2		1		3		4	
駅伝(男子)		4		1		3		2	
駅伝(女子)		3		2		1		4	
弓道(男子)		1		2		4		3	
弓道(女子)		4		2		1		3	
剣道(男子)		2		3		1		4	
剣道(女子)		4		1		2		3	
硬式庭球(男子)		2		1		4		3	
硬式庭球(女子)		1		2		3		4	
硬式野球		2		4		1		3	
ゴルフ		3		1		2		4	
サッカー		4		1.5		3		1.5	
柔道		2		4		3		1	
水泳		1.5		1		1		2	
水球(男子)		2		1		1		1.5	
漕艇		2		1		1		1.5	
卓球(男子)		1		3		2		4	
卓球(女子)		4		2		1		3	
バスケットボール(男子)		1		3		2		4	
バスケットボール(女子)		1		1		1.5		2	
バドミントン(男子)		3		2		1		4	
バドミントン(女子)		1		2		4		3	
バレーボール(男子)		2		1		4		3	
バレーボール(女子)		4		2		1		3	
ハンドボール		2		1		1		1.5	
ホッケー(男子)		1		2		1		1.5	
ホッケー(女子)		1		2		1.5		1	
洋弓(男子)		3		1		2		4	
洋弓(女子)		1		2		3		4	
ヨット		1.5		1		1		2	
ラクロス(男子)		4		3		2		1	
ラクロス(女子)		3		1		2		4	
ラグビー		4		3		2		1	
陸上競技		3		1		2		4	
正式種目合計		81		63		69		96.5	

【オープン正式種目】
合気道、空手道、少林寺拳法

【行われなかった正式種目】
自動車、スキー(男子・女子)、軟式庭球、軟式野球、
馬術、フィギュアスケート、フェンシング、ボウリング、
ワンダーフォーゲル

一般種目得点表

種目	大学名	成 大	蹊 大	武 大	蔵 大	成 大	城 大	学 院 大	学 院 大
サッカー		3		2		4		0	
ソフトテニス(男子D)		4		0		0		3	
ソフトテニス(女子D)		2		0		3		4	
ソフトテニス(混合D)		4		2		0		3	
ソフトボール(男子)		4		2		3		0	
ソフトボール(女子)		2		4		1		3	
卓球(男子S)		1.5		1		0		2	
卓球(男子D)		2		0		1		1.5	
卓球(女子S)		1.5		0.5		2		1	
卓球(女子D)		2		0.5		1.5		1	
卓球混合D)		1		0.5		2		1.5	
テニス(男子D)		4		0		2		3	
テニス(女子D)		0		0		3		4	
テニス(混合D)		3		0		0		4	
軟式野球		2		0		4		3	
バスケットボール(男子)		3		0		0		4	
バスケットボール(女子)		2		1		4		3	
バドミントン(男子D)		4		3		2		0	
バドミントン(女子D)		1		4		3		2	
バレーボール(男子)		4		3		0		2	
バレーボール(女子)		0		4		3		2	
フッサル女子		4		2		1		3	
一般種目合計		54		29.5		39.5		50	

総合得点表

大学名	成 大	蹊 大	武 大	蔵 大	成 大	城 大	学 院 大	学 院 大
総合得点	135		92.5		108.5		146.5	
順位	2		4		3		1	

教職員種目得点表

種目	大学名	成 大	蹊 大	武 大	蔵 大	成 大	城 大	学 院 大	学 院 大
ソフトボール		3		1		2		4	
テニス		2		3		1		4	
バレーボール		4		1		3		2	
教職員種目合計		9		5		6		10	

第70回大会得点表

正式種目得点表

種目	大学名	成 大	蹊 大	武 大	蔵 大	成 大	城 大	学 院	学 院
アイスホッケー		1		1		2		1.5	
アメリカンフットボール		4		1		2		3	
駅伝(男子)		1		3		2		4	
駅伝(女子)		3		2		1		4	
弓道(男子)		2		4		1		3	
弓道(女子)		1		3		2		4	
剣道(男子)		2		3		1		4	
剣道(女子)		3		2		1		4	
硬式庭球(男子)		2		1		3		4	
硬式庭球(女子)		2		1		3		4	
硬式野球		1		4		3		2	
ゴルフ		3		1		2		4	
サッカー		4		2		1		3	
柔道		—		—		—		—	
水泳		2		1		1		1.5	※1
水球(男子)		2		1		1		1.5	
スキー		2		1		3		4	※2
漕艇		1.5		1		1		2	
卓球(男子)		1		4		2		3	
卓球(女子)		4		1		2		3	
バスケットボール(男子)		4		2		1		3	
バスケットボール(女子)		1		1		1.5		2	
バドミントン(男子)		4		3		2		1	
バドミントン(女子)		2		1		4		3	
バレーボール(男子)		3		1		2		4	
バレーボール(女子)		4		2		1		3	
ハンドボール		2		1		1		1.5	
ホッケー(男子)		1		1.5		1		2	
ホッケー(女子)		1		1		1.5		2	
洋弓(男子)		2		1		4		3	
洋弓(女子)		2		1		3		4	
ヨット		1.5		1		1		2	
ラクロス(男子)		2		4		1		3	
ラクロス(女子)		4		1		2		3	
ラグビー		4		2		1		3	
陸上競技		3		1		2		4	
正式種目合計		82		61.5		63		103	

※1 柔道 荒天(台風)中止
 ※2 スキー 規約改正により、第70回大会より男女合同種目となる。

【オープン正式種目】
 合気道、空手道、少林寺拳法

【行われなかった正式種目】
 自動車、軟式庭球、軟式野球、馬術、フィギュアスケート、フェンシング、ボウリング、ワンダーフォーゲル

一般種目得点表

種目	大学名	成 大	蹊 大	武 大	蔵 大	成 大	城 大	学 院	学 院
サッカー		3		2		4		0	
ソフトテニス(男子D)		4		1		3		2	
ソフトテニス(女子D)		1		4		2		3	
ソフトテニス(混合D)		2		1		4		3	
ソフトボール(男子)		3		4		0		0	
ソフトボール(女子)		2		0		3		4	
卓球(男子S)		0		1		1.5		2	
卓球(男子D)		0		0		1.5		2	
卓球(女子S)		0.5		2		1.5		1	
卓球(女子D)		0		1.5		1		2	
卓球(混合D)		0		1.5		0		2	
テニス(男子D)		2		0		3		4	
テニス(女子D)		0		0		3		4	
テニス(混合D)		2		0		3		4	
軟式野球		2		0		3		4	
バスケットボール(男子)		4		0		2		3	
バスケットボール(女子)		2		1		4		3	
バドミントン(男子D)		4		0		2		3	
バドミントン(女子D)		4		1		3		2	
バレーボール(男子)		4		0		3		0	
バレーボール(女子)		3		2		1		4	
フットサル女子		4		2		0		3	
一般種目合計		46.5		24		48.5		55	

総合得点表

大学名	成 大	蹊 大	武 大	蔵 大	成 大	城 大	学 院	学 院
総合得点	128.5		85.5		111.5		158	
順位	2		4		3		1	

教職員種目得点表

種目	大学名	成 大	蹊 大	武 大	蔵 大	成 大	城 大	学 院	学 院
ソフトボール		4		1		2		3	
テニス		2		3		4		1	
バレーボール		2		4		3		1	
教職員種目合計		8		8		9		5	

当番校・大会役員・優勝校

回	年	当番校	大会会長	大会委員長	審判長	実行委員 ◎実行委員長 ○推進局長				優勝校	トピックス
						成 蹊	武 蔵	成 城	学習院		
61	平成 22 2010	学習院	福井 憲彦	草野 芳郎	八木 陽子	○大村 沙紀	○加藤 暁子	○長谷川雄太	◎安部 辰朗	学習院	◆スローガン：環 ◆特別企画「エコキャップ回収運動」実施
62	平成 23 2011	成 蹊	亀嶋 庸一	三浦 國泰	境 広志	◎川田 剛大	○佐藤 圭佑	○山田 麻優	○古河亜理子	学習院	◆スローガン：競奏 ◆特別企画「東日本大震災募金」実施
63	平成 24 2012	武 蔵	清水 敦	渡辺 直紀	上向 貫志	○山崎 光	◎安部 紀司	○三嶽 玲子	○熊谷 侑	学習院	◆スローガン：至高 ◆特別企画「ドッジボール」開催
64	平成 25 2013	成 城	油井 雄二	神田 範明	田中 陽子	○渡辺 雄太	○渡辺 香子	◎片見 祐貴	○春木 裕章	学習院	◆スローガン：英雄 ◆特別企画「ドッジボール」「メッセージボード」開催・実施 ◆大会名の英語表記確認「Four Universities Sports Tournament」
65	平成 26 2014	学習院	井上 寿一	常岡 孝好	小野太佳司	○大友彩也香	○住田 悠紀	○児玉 賢一	◎山田 尊広	学習院	◆スローガン：彩 ◆公式キャラクター「よつばんだ」誕生
66	平成 27 2015	成 蹊	亀嶋 庸一	正岡 和恵	三浦 康二	◎森尻 直人	○住田 悠紀	○小川遼太郎	○栗原 美奈	成 蹊	◆スローガン：橙想 ◆特別企画「ストラックアウト」開催
67	平成 28 2016	武 蔵	山寄 哲哉	上向 貫志	田中 愛	○高橋 真耶	◎川尻 友也	○須永 純平	○土肥瑠実子	学習院	◆スローガン：四光 ◆特別企画「フリースロー」開催
68	平成 29 2017	成 城	戸部 順一	増川 純一	妹尾江里子	○小泉 直也	○長谷屋万帆	◎海老根裕貴	○樺山 竣平	成 蹊	◆スローガン：協奏 ◆特別企画「バターゴルフ」開催 ◆本大会期間中、平成 29 年台風第 21 号接近
69	平成 30 2018	学習院	井上 寿一	小島 修一	廣 紀江	○小林 彩	○江崎 有華	○鈴木 菜生	◎篠崎 将大	学習院	◆スローガン：四烈 ◆特別企画「ストラックアウト」開催
70	令和元 2019	成 蹊	北川 浩	境 広志	稲葉佳奈子	◎山崎 淳史	○水田 歩幹	○武生 鮎澄	○鈴木貴紅子	学習院	◆スローガン：四獅奮迅 ◆特別企画「ターゲットバードゴルフ」開催 ◆70周年記念事業として70年史編纂と記念式典「四大学運動競技大会宣言」、記念作品フォトモザイクアート制作を実施

種目別優勝校一覧（正式種目）

K = 成蹊、M = 武蔵、J = 成城、G = 学習院

種目	大会回数	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70
アイスホッケー	—	G	J	J	J	J	J	G	G	G	J
アメリカンフットボール	G	G	M	G	M	J	J	M	G	G	K
駅伝（男子）	J	K	K	—	G	K	G	—	K	G	G
駅伝（女子）	G	J	G	—	G	J	G	—	G	G	G
弓道（男子）	K	K	K	G	G	G	K	K	J	M	M
弓道（女子）	J	G	G	G	K	G	K	J	K	G	G
剣道（男子）	G	K	G	K	K	G	G	G	G	G	G
剣道（女子）	K	G	G	K	—	G	G	G	G	K	G
硬式庭球（男子）	K	K	K	K	K	K	K	K	J	G	G
硬式庭球（女子）	G	G	J	G	J	G	G	K	G	G	G
硬式野球	G	J	K	MJ	M	M	G	KM	M	M	M
ゴルフ	G	G	G	G	G	G	G	G	G	G	G
サッカー	J	K	K	J	M	K	G	G	K	K	K
自動車	G	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
柔道	G	K	G	G	M	M	M	M	M	—	—
水泳	G	G	G	G	G	M	M	M	M	G	K
水球（男子）	K	K	K	K	K	K	K	K	K	K	K
スキー（男子）	G	G	G	—	—	—	—	—	—	—	—
スキー（女子）	G	G	—	—	—	—	—	—	—	—	—
スキー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	G
漕艇	J	G	G	K	K	K	K	K	K	K	G
卓球（男子）	G	G	J	J	K	J	M	J	G	M	M
卓球（女子）	G	—	—	G	J	J	G	J	K	K	K
軟式庭球	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
軟式野球	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
馬術	K	J	G	G	—	—	—	—	—	—	—
バスケットボール（男子）	J	J	J	G	G	G	G	K	G	K	K
バスケットボール（女子）	G	G	G	G	G	G	G	G	G	G	G
バドミントン（男子）	K	M	M	K	M	M	M	J	G	K	K
バドミントン（女子）	G	G	M	M	M	J	J	J	J	J	J
バレーボール（男子）	G	J	J	G	J	M	J	G	J	G	G
バレーボール（女子）	G	M	M	G	M	M	K	M	K	K	K
ハンドボール	G	G	G	G	G	G	K	K	K	K	K
フィギュアスケート	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
フェンシング	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ボウリング	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ホッケー（男子）	G	G	M	G	G	M	G	G	M	G	G
ホッケー（女子）	G	J	J	J	J	M	J	G	M	G	G
洋弓（男子）	G	G	G	G	G	G	G	G	G	G	J
洋弓（女子）	M	J	G	J	G	G	J	G	G	G	G
ヨット	G	G	G	G	G	G	G	G	G	G	G
ラクロス（男子）	K	K	K	—	M	K	K	K	K	K	M
ラクロス（女子）	G	K	G	G	G	K	G	K	G	K	K
ラグビー	K	K	K	G	G	K	KM	M	K	K	K
陸上競技	K	K	K	G	G	G	G	K	G	G	G
ワンダーフォーゲル	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※規約改正により、第70回大会よりスキーは男女合同種目に変更（種目名はスキーとなる）

種目別優勝校一覧（一般種目）

種目	大会回数	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70
サッカー	G	G	K	M	K	K	K	K	J	J	J
ソフトテニス（男子D）	J	K	M	M	M	J	M	—	K	K	K
ソフトテニス（女子D）	M	J	M	J	J	J	J	—	G	M	M
ソフトテニス（混合D）	M	J	M	—	J	M	J	—	K	J	J
ソフトボール（男子）	G	G	G	G	J	J	M	—	K	M	M
ソフトボール（女子）	J	M	M	M	J	M	M	—	M	G	G
卓球（男子S）	G	M	M	K	K	K	K	J	G	G	G
卓球（男子D）	M	M	G	K	K	K	K	K	K	K	G
卓球（女子S）	M	G	M	K	K	K	K	K	J	M	M
卓球（女子D）	M	G	M	G	G	K	K	K	K	K	G
卓球（混合D）	M	M	M	K	K	K	K	K	J	G	G
テニス（男子D）	J	J	K	K	K	K	K	—	K	G	G
テニス（女子D）	K	K	K	K	K	K	K	—	G	G	G
テニス（混合D）	K	K	K	G	K	G	K	—	G	G	G
軟式野球	J	G	G	G	G	—	G	—	J	G	G
バスケットボール（男子）	G	G	M	M	J	J	G	G	G	K	K
バスケットボール（女子）	G	K	K	G	M	K	J	J	J	J	J
バドミントン（男子D）	G	G	K	M	M	K	K	K	K	K	K
バドミントン（女子D）	G	G	K	K	K	G	K	M	M	K	K
バレーボール（男子）	K	K	K	K	K	K	M	M	K	K	K
バレーボール（女子）	G	G	K	M	M	K	M	M	M	G	G
フッサル女子	G	J	G	K	G	M	K	K	K	K	K

種目別優勝校一覧（教職員種目）

種目	大会回数	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70
ソフトボール	G	K	G	—	G	G	K	—	G	K	K
テニス	K	K	K	G	J	M	K	—	G	J	J
バレーボール	J	K	G	K	J	G	J	J	K	M	M

70周年記念「四大学運動競技大会宣言」

四大学運動競技大会宣言



第七十回四大学運動競技大会



四大学運動競技大会宣言

四大学運動競技大会が第七十回という記念の年を迎えるにあたり、今一度本大会の精神を確認するとともに、今後の更なる発展のため、ここに四大学運動競技大会宣言を改めて採択する。

一、礼節

我々四大学の学生は、スポーツマンシップに則り、正々堂々と競技することを通じて、健全な身体と精神、思いやりの心を育む。

一、自主

我々四大学の学生は、一人ひとりが積極的に競技、観戦、応援、運営することを通じて、自主性を育み、併せて大会の発展、規模の拡大を図る。

一、交流

我々四大学の学生は、大会でのスポーツを通じて、四大学の観戦を深め、併せてスポーツの普及と技術の向上を図る。

一、歓喜

我々四大学の学生は、大会を通じて、スポーツの楽しさや、競技に参加するだけでなく、観戦、応援することによってもたらされる喜び、感動を共有する。

令和元年十月十八日

第七十回四大学運動競技大会
実行委員代表

武蔵大学

水田 步幹

成城大学

武生 鮎澄

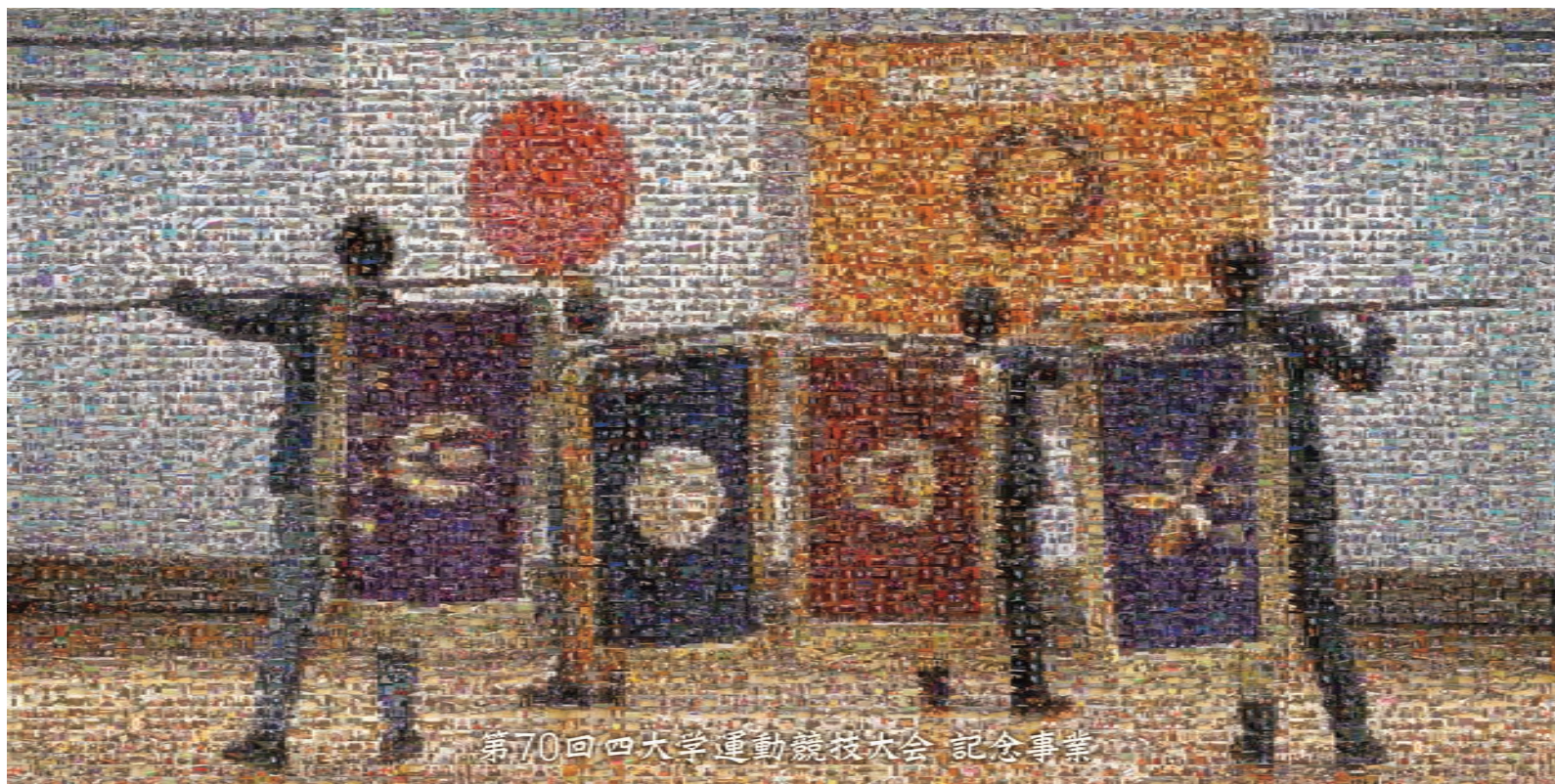
学習院大学

鈴木 貴紅子

成蹊大学

山崎 淳史

70周年記念作品 フォトモザイクアート



四大学運動競技大会 70周年記念事業実行運営について

運営組織図

70周年記念事業委員会

委員長 学習院大学学生センター所長
副委員長 三大学学生部長
委員 四大学体育教員代表
四大学学生課長
四大学学生課
四大学学生代表

70周年記念行事委員会

委員長 成蹊大学学生部長
副委員長 四大学体育教員
委員 四大学学生課
四大学学生代表

70周年記念誌編集委員会

委員長 学習院大学スポーツ・健康科学センター所長
委員 四大学体育教員
四大学学生課
四大学学生代表

四大学運動競技大会70周年記念事業委員会名簿

委員長	小島修一	(学習院大学学生センター所長)
副委員長	境 広志	(成蹊大学学生部長)
〃	伊藤成康	(武蔵大学学生支援センター長)
〃	小林真由美	(成城大学学生部長)
委員	稲葉佳奈子	(成蹊大学教養カリキュラム健康・スポーツ科目部会座長)
〃	上 向貫志	(武蔵大学身体運動科学研究室代表)
〃	海老島均	(成城大学スポーツ・ウエルネス主任)
〃	妹尾江里子	(成城大学スポーツ・ウエルネス科教員)
〃	山本敦久	(成城大学体育部連合会顧問)
〃	廣 紀江	(学習院大学スポーツ・健康科学センター所長)
〃	熊崎和宏	(成蹊大学学生部担当課長)
〃	最上英蔵	(武蔵大学学生生活課長)
〃	丹野太郎	(武蔵大学学生生活課副課長)
〃	中澤一元	(成城大学学生部事務部長)
〃	小松 諭	(成城大学学生課長)
〃	坂野雅俊	(学習院大学学生センター部長兼学生課長)
〃	藤井 哲	(成蹊大学学生部)
〃	中田泰輔	(成蹊大学学生部)
〃	氏原彰吾	(成蹊大学学生部)
〃	斎藤直樹	(武蔵大学学生生活課)
〃	井上英彦	(成城大学学生課)
〃	清水崇司	(成城大学学生課)
〃	湯澤早紀	(学習院大学学生センター学生課)
〃	山崎淳史	(成蹊大学第70回四大学運動競技大会実行委員長)
〃	野呂文虎	(成蹊大学体育会本部副委員長兼編集局長)
〃	水田歩幹	(武蔵大学第70回四大学運動競技大会推進局長兼金曜会委員長)
〃	高橋隆一	(武蔵大学第70回四大学運動競技大会推進副局長)
〃	武生鮎澄	(成城大学体育部連合会本部四大戦推進局局长)
〃	三宅夏純	(成城大学体育部連合会本部副委員長)
〃	鈴木貴紅子	(学習院大学運動部常任委員会四大戦推進局長)
〃	村山日菜	(学習院大学運動部常任委員会四大戦推進副局長)

あとがき

昭和25年から始まった四大学運動競技大会は、平成時代を経て令和に入り、令和元年に70回記念大会を迎えた。成蹊大学で行われた70回記念大会は後夜祭での華やかな花火とともに成功裏に終わった。

平成31年7月4日に行われた70周年記念事業に向けた意見交換会で、記念行事実施と記念史の作成が承認された。そして、それぞれの任を成蹊大学と学習院大学が担当することが確認された。その後、3回の記念誌編集委員会を開催し記念誌作成を進めた。

四大学運動競技大会の記念史を初めて作成したのは、記録を見る限りでは30年史である。当時の那須五男先生のあとがきの内容から、当初は、運営・試合の記録等の保管をあまりしておらず、本文の中に、「今回の作業を通して強く感じたことは、各大学がばらばらでなく四大学が共同で記録の保管に当たるべきであるということであった。」と記載されている。「40年史」「50年史」「60年史」と回を重ねる毎に、四大学の協力により記録の保管はうまくなされてきたことは先人の教えを引き継いでいる賜物であろう。

大会期間中に開催される一般種目についての運営では、サッカーやバスケットボールなど接触が激しいスポーツ種目に関しては、学連に依頼して審判を派遣してもらうなど、70年を経て審判のレベルが体育会の公式試合と同等に変化している。また、ここ

10年間の変化としては、3日目に行われる駅伝にICチップを利用してタイムを正確に測定するといった細やかさも加えられている。運営に関して四大学の実行委員の学生同士が真剣に話し合い取り組んでいるあかしである。

今回の記念事業では、フォトモザイクアートの製作を大会前に行い、それを大会プログラムの表紙に掲載し、大会期間中は本部の入り口に飾られた。個人情報に関して厳しい時代とされているなか、写真の抽出は大変であったことが予想される。四大戦の写真収集に尽力された関係者の方々の労をねぎらいたい。もう一つの記念行事として、第60回大会同様に「四大学運動競技大会宣言」が開会式にて調印、採択された。「礼節」「自主」「交流」「歓喜」をこの10年間受け継ぐとともに、今後も継承される基本精神であろう。

最後に、編集委員会結成時から、細やかなスケジュール作成とともに、作業の裏方を一手に担ってくださった小林比呂士さん、記念誌編集業務に携わってくださった成蹊大学の藤井哲さん、武蔵大学の斎藤直樹さん、成城大学の井上英彦さんをはじめ委員の方々、及び60年史に続きご担当くださった株式会社東京技術協会の皆さんのご尽力に心より感謝いたします。
(学習院大学 廣 紀江)

四大学運動競技大会70年史 第61回～第70回の歩み

- 編集委員 委員長 廣 紀江(学習院大学)
委員
◇成蹊大学 稲葉佳奈子(○) 熊崎和宏(□) 藤井 哲(□) 中田泰輔(□) 氏原彰吾(□) 山崎淳史(△)
野呂文虎(△)
◇武蔵大学 上向貫志(○) 最上英蔵(□) 斎藤直樹(□) 水田歩幹(△) 高橋隆一(△)
◇成城大学 海老島均(○) 妹尾江里子(○) 小松 論(□) 井上英彦(□) 清水崇司(□) 武生鮎澄(△)
三宅夏純(△)
◇学習院大学 坂野雅俊(□) 小林比呂士(□) 鈴木貴紅子(△) 村山日菜(△)
事務局(学習院大学) 坂野雅俊(□) 小林比呂士(□)
- (○)…教員 (□)…事務 (△)…学生
- 発行日 令和2(2020)年2月20日
- 編集者 四大学運動競技大会70周年記念誌編集委員会
東京都豊島区目白1丁目5番1号 学習院大学 スポーツ・健康科学センター内
電話 03-5992-9304
- 発行者 四大学運動競技大会70周年記念事業委員会
東京都豊島区目白1丁目5番1号 学習院大学内
電話 03-5992-1459
- 印刷所 株式会社東京技術協会
東京都港区三田4丁目8番41号
電話 03-3444-2716